3月1日(金)～7日(木)まで実施されます

春の全国火災予防運動

消すまでは
出ない行かない
離れない

平成24年度
全国統一防火標語

春の火災予防運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及を図り、火災の発生を防止し、高齢者等を中心とする死者の発生を減少させ、貴重な財産の損失を防ぐことを目的として実施しているものです。

また、この運動の実施にあわせ、「全国山火事予防運動」及び「車両火災予防運動」も全国で実施します。さらには防火のみならず、地震等に対する防災対策についても積極的に取り組んでいただきますようお願いします。

問い合わせ先　消防本部　予防課　☎43・6882

平成24年中の火災状況

赤穂市で発生した火災は19件でした。

火災種別ごとにみると建物火災９件、車両火災５件、その他火災５件となっています。

防火対策

電気器具

- たこ足配線にしない
- コンセントをさしたプラグにほこりをためない

こんろ

- 着衣への引火に注意する
- ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す

たばこ

- 寝たばこは、絶対やめる
- 大きめの灰皿を使い、常に水を入れておく

取り付けただけではダメ！ 住宅用火災警報器

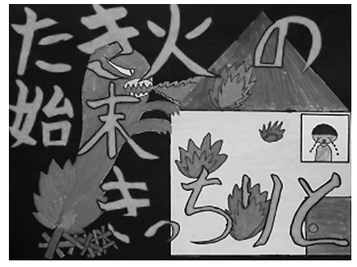
日ごろのチェックやお手入れでさらに安全に！

- 万が一のため、警報が鳴った時の正しい対処法を知っておきましょう
  ▷火災の時　▷火災でない時(誤作動時)
- 定期的に作動確認し、音を聞きましょう
- 定期的にお手入れをしましょう

※詳しくは取扱説明書または「日本火災報知機工業会」のホームページ(http://www.kaho.or.jp/)をご覧ください。

学童防火ポスター展

3／1(金)～14(木)



昨年の赤穂市消防長賞受賞作品

平成25年春の火災予防運動行事の一環として、赤穂市内の小学校４年生を対象に防火ポスターを募集しました。入賞作品につきましては次の日程で展示会を開催します。

- **プラット赤穂**　３月１日(金)～７日(木)
- **イオン赤穂店**　３月８日(金)～14日(木)

※３月１日から市ホームページでも掲載します。

火災・災害から「わがまち赤穂」を守る

消防出初式と文化財防火デー・消防訓練等を実施

火災や災害からかけがえのない生命や財産を守るため、日夜関係なく活動を行う消防職団員。

年始めの１月を飾る「消防出初式」と「文化財防火デー・消防訓練」が行われました。

消防出初式は１月20日、千種川河川敷(中広)で開催され、消防団員や消防職員等が参加。災害に強いまちづくりを目指し、防火・防災の決意を新たにしました。

第１部の式典では、永年の消防団活動に尽力された団員等に市長表彰などが贈られました。続いて行われた第２部の演技では、第５、６、11、12分団員による伝統の「放水合戦」が行われました。締めくくりには７色の一斉放水を行い、火災・災害のない平和な１年を願いました。

「第59回文化財防火デー」の取り組みとして１月25日、歴史博物館で消防訓練を実施しました。

訓練終了後は市内15箇所の文化財等について予防査察を実施。万一に備え、貴重な文化財施設の安全確認を行いました。

■**消防出初式**　①勇壮な纏(まとい)振りを披露する団員／②女性消防団員行進／③市長、消防長、消防団長に向け敬礼しながらの車両部隊行進／④伝統の放水合戦／⑤第６分団は赤穂八幡宮神幸式の頭人行列姿で登場／⑥ポンプ車15台などによる一斉放水

■**文化財防火デー消防訓練**　⑦⑧消防本部による歴史博物館での訓練／⑨近藤源八宅跡長屋門での予防査察

消防本部では、「命を大切にする気持ち」「安全確保の心得」を理解していただくため小中学生を対象とした「ジュニア救急教室」を実施しました。消防職員による心肺蘇生法の指導などを行い、実際に訓練用具を使い知識を身につけました。　(1/17 赤穂小学校)

1.17を忘れない 防災訓練

阪神・淡路大震災から18年。「1・17を忘れない」をテーマに各幼稚園・小中学校では防災学習や防災訓練等を行いました。

坂越中学校では保護者も交えた避難訓練を実施。訓練後は、消防職員による「防災講話」を行い、災害への備えを呼び掛けました。　(1／17 坂越中学校)